

飯山市第6次総合計画 第3回飯山市基本構想審議会 会議概要

1	会議名	第3回飯山市基本構想審議会
2	日時	令和4年12月7日(水)15時~16時
3	会場	飯山市役所 4階 全員協議会室
4	委員出席者 (順不同)	稲生委員、村山委員、小林委員、手塚委員、坪井委員、高澤委員、 鷲森委員、西川委員、坪根委員、松永委員、荻原委員、大口委員、 吉越委員、内山委員、今清水委員、岩澤委員、久保田委員、出澤委員、 丸山委員、直江委員、高野委員、滝澤委員、近藤委員、本間委員、 上村委員 ※欠席 山崎委員
5	事務局出席者	総務部長、事業戦略室長、事業戦略室事業戦略係長、 企画財政課企画調整係長
協議事項等		
1	開会	(進行：総務部長)
<p>委員の交代について連絡するので名簿をご参照いただきたい。本審議会の会長を務めていただいていた商工会議所の伊東様が10月をもって任期満了により退任され、11月から坪根様が商工会議所会頭に選出されている。ついては坪根様に本審議会の委員を委嘱させていただくと共に、審議会会長をお引き受けいただいた。また、民生児童委員協議会長の山室様が11月30日に任期満了により民生委員を退任され、新たに久保田様が民生児童委員協議会の会長に就任されたため、本審議会の委員を委嘱させていただいた。連絡は以上である。交代となった委員より自己紹介をお願いします。</p> <p>(坪根会長)</p> <p>商工会議所の坪根である。静間北畑で農業と商業に関わっている。こういう大役は初めてだが、ご協力いただきながらやっていきたいと思っているので、よろしく願いしたい。</p> <p>(久保田委員)</p> <p>山室会長の後を引き継いだ飯山田町の久保田である。シルバー人材センターの理事も兼ねている。よろしく願いする。</p> <p>(事務局)</p> <p>本日、下高井農林高等学校の山崎委員は欠席である。 それでは事務局より、資料の確認をさせていただく。</p> <p>(事務局)</p> <p>資料の確認</p>		

2 会長あいさつ (進行：総務部長)

(坪根会長)

本日は3回目の審議会となる。これまで2回に渡りご審議いただいた内容や、先月行ったパブリックコメントの意見を踏まえて答申をまとめていただく回となる。忌憚のないご意見を願います。

3 経過報告 (進行：総務部長、説明：事務局)

経過報告について事務局から説明する。

(事務局)

10月31日から11月30日まで、審議いただいている基本構想素案に関するパブリックコメントの募集を実施した。市のホームページをはじめ、防災無線、Facebook、市報等を通じて周知をし、意見徴収を行った。ご意見とご意見に対する市の対応については事前に配布しており、この後の審議で説明する。

これより審議に移る。坪根会長に以降の進行をお願いする。

4 審議 (進行：坪根会長、説明：事務局)

- (1) パブリックコメントの結果及び市の考え方・対応(案)について <資料1>
※資料に基づき事務局説明

(坪根会長)

市民の意見と市の対応方針について事務局から説明があった。ご意見やご質問等はあるか。

(委員)

区分1の説明はよくわかった。それ以外のパブリックコメントで、里山の定義について複数意見があるが、これは全て同じ人からのものか。

(事務局)

そうである。

(坪根会長)

他に意見がなければ、具体的な取り組み等は基本計画の部分になるが、意見にあった文化的景観の保存などは大事な部分であり、確かに抜けていると思われる。他の意見の反映も含め、市の方針の通り基本構想を修正することでよろしいか。

それでは、反対なし、全員賛成ということで次に進む。

(2) 答申の内容について <資料「(案) 飯山市第6次総合計画基本構想(素案)について(答申)」、「別添 飯山市第6次総合計画基本構想(素案)」>

※資料に基づき事務局説明

(坪根会長)

これまでの審議会の意見や市民の意見を聞いて反映した答申の内容である。ご意見あるか。

(委員)

毎回膨大な資料を作っていただいて大変ご苦労様である。12月に4回目開催の予定とっていたが、今回の会議は3回目ということでよろしいか。

(事務局)

そうである。当初この11月末に3回目、12月に4回目という予定にしていたが、変更して今回は3回目となった。残りの第4回、第5回は、それぞれ年明け1月、2月に開催予定。

(委員)

基本構想は、市民からの意見も反映され、修正されて非常に中身が濃くなっていると思う。今後、つくった後にどうしていくのか、誰がどこの部分を重点的にやるのか。そういった話がこれからされるのか、後の問題をどのように考えているのかを伺いたい。

(事務局)

基本構想は10年間の計画で、今回答申案を提示したところである。この後、前期基本計画についてこの基本構想審議会でご審議いただく。それぞれの分野での基本目標を立てたので、その項目ごとに実際どういうことをやっていくか、施策への落とし込みなどについて引き続きご審議いただきたいと思っている。

(委員)

基本構想の3ページ(7)の修正内容に、「食料」「食糧」の2種類の表現があるのでどちらかに統一してほしい。それから、加えていただいた6ページの出生数、死亡数、転入数、転出数は、どれが自然増減でどれが社会増減にそれぞれ関わるのかを明確にしたほうが市民にはわかりやすいと思う。また、12ページは事象別にマトリックスにさせていただいてわかりやすくなったと思うので、例えば色分けなどをすることでもう少しわかりやすくなるかと思う。見せ

方の話ではあるが、これが答申案となるのでそういった工夫をしていただくとより良いものになると思う。

(事務局)

ご意見を踏まえ修正する。

(委員)

写真も含めて、これで答申するのか。

(事務局)

その予定である。内容はこれで答申をする。実際の冊子をつくる際には、デザインも含め市民の方が見やすくさせていただく。

(委員)

第2回基本構想審議会の会議概要を郵送いただいた。他の委員からあった既存産業のイノベーションについての質問に対して、“基本計画の中で検討し、その中で基本構想を変える可能性もある”という事務局回答であった。市長に答申した後、また変える可能性があるということか。

(事務局)

市長に答申というのは、あくまでのこの審議会の意見を取りまとめたと答申するものである。その後、今は素案の段階だがそれが案となり、議会に諮る。その過程の中で、基本計画との整合等を含めて修正する可能性は出てくるかと思う。その際には、前期基本計画の審議を行っているので、逐次ご説明させていただく。基本構想はこれから修正する可能性もあるということである。

(委員)

基本構想に基づいて前期基本計画をこれから審議していくその段階で、もう答申されている構想を直す可能性もあるということか。

(事務局)

そうである。大きく変更するということはないが、多少の言葉、例えば行政分野の字句の変更等、そういった部分の修正をする可能性はある。

(坪根会長)

他にご意見はあるか。ないようであれば、意見の反映を踏まえ、最終的な答申の内容は副会長とともに事務局と詰めさせていただく。

(3) 今後の予定

(事務局)

今後の予定について、次第の4審議の(3)をご覧いただきたい。12月中に会長、副会長に同席いただき市長へ答申を行いたいと考えている。1月中旬頃に審議会を開催し、今度は前期基本計画について諮問をさせていただき、審議に入る。今のところでは1月中旬ごろを目指している。

参考までに現在の前期基本計画の検討状況をお伝えする。事前に配布したA4カラーの資料2「前期基本計画の施策体系(たたき台)」をご覧いただきたい。これは前期基本計画の施策体系のたたき台であるが、この基本構想の審議では、行政分野の項目まで審議いただいている。行政分野の下にあるのが施策の名称であるが、たたき台の段階である。また、その施策の下にぶら下がる施策の内容、説明については現在検討中で、次回会議の事前には施策内容をお送りしたいと考えている。

また、本日配布したA4資料「前期基本計画に関わる基本構想審議会の意見の概要」は、これまで審議会でご意見や提案いただいた意見の中から、基本計画の部分に関わる意見をまとめたものである。基本目標と、行政分野ごとにまとめた。これらの意見も踏まえ検討を行っていくが、今後意見もこの表に更新しながら整理しながら検討していきたいと考えている。

(坪根会長)

それではこれで市長への答申と1月からは基本計画素案の審議が始まる。資料は施策体系までとなっているが、施策の内容は次回の審議会までに事前に送付されるので、その際に資料のご確認をいただきたい。これまでについて、ご意見ご質問はあるか。

(委員)

資料2「前期基本計画の施策体系」の基本目標4、スポーツの部分。スポーツ施設の魅力化とあるが、言葉がきれいで文字通り魅力的だが、これでは“現状のスポーツ施設について種類や数が充足していてこれからグレードアップする”という見方ができてしまう。量と質の両方という意味であれば“充実”などのほうが良いのではないか。

(事務局)

いただいた意見を踏まえ、検討させていただく。

(委員)

基本目標3、就業・雇用の部分、分野別になるので削除されるということだったが、これが資料2で基本目標3の細かい項目に入ってくるということで良いのか。雇用と就業の文言が消えてしまった分、他の箇所でサポートできている文言がどこにあるのかが読み辛かったので教えて欲しい。

(事務局)

雇用・就労については、農林業、商工業、伝統産業の中に施策として含まれるという方向で検討中である。

(委員)

資料2、基本目標2の子育てに関して。「地域で支える子育ての推進」と「地域による子育て」があるが、読んだときに両方がそれぞれどのような意味なのかと思ったので、検討をお願いしたい。

(事務局)

施策の名称だけでイメージがしにくくて申し訳ない。下に実際の内容説明がぶら下がるので、それも合わせてご協議いただければと思う。

(委員)

資料2、次回からこれを活用していくという話なのか。どのように会議を進めていくのかわからないが、一つ一つの施策はどれも大事で、各施策がつながる部分もあると思う。ひとつを決める時に、どうしても関連してくるであろうという“結びつき”を提示していただけたら話や考えも出て来やすいと思う。非常に大変かとは思いますが、そういった資料も参考に付けていただければいろいろな意味で考えやすいと思うのでよろしく願います。

(事務局)

ご意見も踏まえ、なるべく分かりやすい資料作りを心がけたいと思う。

(委員)

環境になるのか防災になるのかはわからないが、パブリックコメント 14 ページ、23 番にも「自然環境については世界的な統計の気候変動よりも、具体的に飯山エリアでの危険性を確率で考えるべきです。」とある。これは個人の意見だが、美しい水や自然、飯山市が誇るものがあると思うが、避けて通れないのが柏崎刈羽原発である。中越地震か中越沖地震で柏崎刈羽原発がダメージを受けた時に、当時の石田市長が原子力安全・保安院に、安全に運行してくれないと困ると意見書を上げた。その後の東北の事故を受けて、飯山市でもヨウ素剤を配備したりした。柏崎は半径 5~60 キロ圏内にあるので、万が一何かあった時、偏西風に乗って西から東へ何かが飛んできたら困る。防災や避難についての具体的な会議に飯山市も参加させて欲しいと新潟県にお願いしていると思うが、新潟県では県外の方は同席できないと答えがあった。しかし飯山市の立地を考えると、どこかで具体的にに入れていただければありがたいと思っている。要望にとどめておくが、子育て支援の明石市、バリアフリーの伊勢志摩についての資料をいただいて非常に参考になったし、飯山市の子育て支援が非常に進んでいるということも分かり誇りに思った。具体的な資料や飯山市の対策等、次回以降教えていただければありがたい。

(事務局)

承知した。どこの施策に落とし込むか等の資料をつくり、次回の会議に提出したいと思う。

(坪根会長)

それでは全体を通して、何かご意見はあるか。なければ審議を終え、進行を事務局に返す。

5 その他

(事務局)

次回の会議は先ほどの説明通り、1月開催予定で準備を進めていく。

6 閉会 (16:00)